

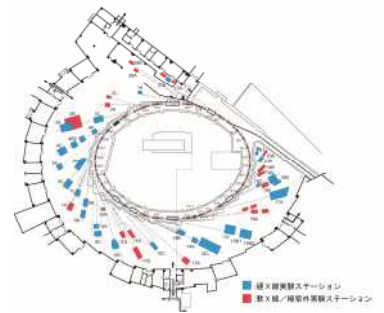
つくば放射光フォーラムによる放射光利用連携 Tsukuba synchrotron radiation forum: Cooperative for using of SR

目的 Purpose

KEKの放射光施設である、フォトンファクトリー(PF)は利用開始から30年以上を経て、光源性能としては旧世代に属するものの、現在でも年間3000人以上のユーザーに利用され、国内ではSPring-8 に次ぐユーザー数、アウトプットを維持している。大学共同利用に加え、産業界のユーザーにも開かれており、物質・生命研究を中心に幅広い分野での研究が展開されているが、自然科学における数ある研究分野のなかで、現状フォトンファクトリーで行われている研究分野はごく一部であり、潜在的に放射光を有効利用できる可能性を秘めている研究分野があることは疑う余地がない。このような新たな放射光利用の可能性を探るために、昨年度にワークショップを開催し、TIA連携機関を中心に「つくば放射光フォーラム」を立ち上げた。

概要 Outline

施設側では主に新規ユーザーが実験を行うために必要な環境整備等を行うとともに、TIA参画機関向けに定期的な見学会・相談会を開催し、放射光に興味をもつ潜在的なユーザー向けに、実験手法や装置を紹介するとともに、PFで実験を行うために必要な課題申請の方法などの説明会を開催した。また、これと並行してフォトンファクトリーに新たなビームラインを建設し、TIAによる運営を行うことを目的として、各機関および産業界からのニーズの調査を行い、新たなビームラインに要求される性能や装置について計画を策定し、各機関への提案を行った。



つくば放射光フォーラム

フォーラム立ち上げ

- 2017年3月22日に開催した公開ワークショップ「放射光利用における新分野開拓のための連携形成」において、調査研究代表者から、「つくば放射光フォーラム(仮称)」を提案し、調査研究のメンバーおよびワークショップ参加者を中心にフォーラムを立ち上げた。
- 放射光の利用に関してTIA内での連携を強めるとともに、新たな利用分野、ユーザーの拡大をはかることとし、施設側として定期的な見学会、利用相談会を開催することにした。
- 将来的にTIAを窓口としたビームライン建設や、試料準備・予備測定などができる設備を整えるための予算獲得を目指す。

放射光施設見学会・利用相談会

- 公開ワークショップにて、施設の見学や、利用に関する相談について希望があり、TIA参画機関の研究者向けの見学会・利用相談会を定期的に開催中。



PF見学会・利用相談会 申し込みページ

<http://www2.kek.jp/imss/pf/approach/innovation/pftour.html>

今後の展望と課題

- PF見学会・利用相談会を引き続き開催し、TIA参画機関内で潜在的な放射光ユーザーの開拓を行う。
- TIAを窓口としたビームラインを建設するための予算獲得を目指す。

KEKフォトンファクトリー TIA専用ビームライン建設

